



国土交通省
四国運輸局

Press Release

令和 7 年 11 月 10 日
四 国 運 輸 局

四国におけるインバウンド旅行者へのレンタカー利用実態調査を実施します！ ～旅行者・地域双方が満足できる四国レンタカー旅の促進を目指して～

近年、四国地域においてもインバウンド旅行者の増加が見られる中、公共交通機関の減便や観光地への二次交通の不足により、レンタカー利用の需要が高まっています。

そこで、四国運輸局では今後の四国におけるインバウンドのレンタカー利用の受入環境の改善及び四国へのインバウンド誘客に向けたマーケティング等の施策検討に資するデータを収集することを目的に、四国にてレンタカーを利用したインバウンド旅行者を対象とした調査を実施します。

記

- **調査期間**：令和 7 年 11 月 10 日（月）～令和 8 年 1 月 31 日（土）
- **調査対象**：四国地域でレンタカーを利用するインバウンド旅行者
- **調査地点**：徳島阿波おどり空港、JR 徳島駅、高松空港、JR 高松駅、松山空港、JR 松山駅、高知龍馬空港、JR 高知駅
- **調査方法**：
 - インバウンドレンタカー利用者へのアンケート調査
 - （一部店舗のみ）車両への GPS 機器設置による走行データ取得
- **調査項目**：利用の理由、情報収集手段、訪問先、満足度、レンタカー利用時における課題など
- **協力**：四国地区レンタカー協会連合会
- **備考**：同事業内にて実施しているレンタカー事業者におけるインバウンド受入対応の課題に関する調査結果等と合わせ、結果公表は 2 月下旬～3 月上旬頃を予定。

以上

（問い合わせ先）

四国運輸局 観光部 観光地域振興課

担当：櫛田、山本

電話：087-802-6737

メールアドレス：skt-rtpd@gxb.mlit.go.jp

四国におけるインバウンドレンタカー利用に関する調査事業

背景・目的

- 全国同様に四国においてもインバウンドが増加しているが、公共交通機関の減便や観光地への二次交通の不足を背景にレンタカー需要の高まりが見込まれるものの、その利用実態や受入体制に関する面的なデータが不足しており、観光関係者が今後の戦略を立てにくい状況。
- インバウンドのレンタカー利用の現状と課題を調査により把握し、四国内の観光関係者（行政・民間）に共有することで今後のマーケティング戦略の策定や受入環境の整備に繋げるもの。

取組内容

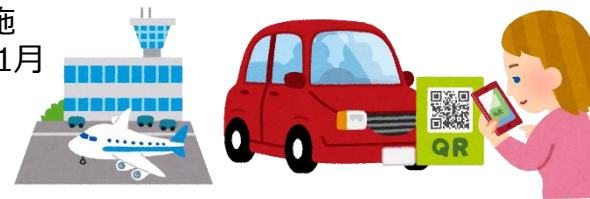
① レンタカー会社に向けた受入実態調査

- 四国内の主要レンタカー事業者に対するアンケート調査
- 調査内容：インバウンド利用数、国籍・予約経路、貸出オペレーション（多言語対応、ナビ、トラブル発生時の案内）、課題・要望 等
- 実施方法：四国四県の空港周辺および主要拠点のレンタカー事業者の営業所を対象にメール等にてアンケートを送付
- 時期：10月下旬～



② インバウンド旅行者へのレンタカー利用実態調査

- インバウンドのレンタカー利用者に対してのアンケート調査
- 調査内容：国籍、年齢、訪日回数、貸出場所、情報収集手段、満足度、課題、立ち寄りスポット、旅の経路 等
- 実施方法：四国四県の空港周辺および主要拠点のレンタカー事業者の営業所にて、アンケートのQRコードを配布し、回答してもらうとインセンティブがもらえる仕組み
※加えて一部店舗にて参考資料として動態データ取得のためのGPS調査を実施
- 時期：11月～1月



③ 交通マナー等啓発のための既存コンテンツを活用した多言語案内シートの作成

- 他の公的機関等が作成している既存のコンテンツを、貸し出し窓口で簡便にインバウンド利用者に対して案内できるようなシートの作成



調査結果報告会
2月下旬～3月予定